



閉会のあいさつをする江戸会長

し、戦争する国づくりの流れを作ってきた今、の状況を詳しく説明されました。私たちも医連の仲間



釘宮大阪民医連事務局長

いたりで、江戸道子会長が月間への決意を語り、参加者が思いをひとつにしました。



修了式

チェックに取り入れます」等、感想が出されました。今回は8人の方が卒業されました。

地域訪問をすすめて
拡大強化月間成功させよう

スタートダッシュユ集会に84人が参加

10月4日（木）14時～旭ヶ丘会館3階ホールにおいて、2018年度共同組織拡大強化月間に向けて「スタートダッシュ集会」が開催され、友の会世話人と役員が参加しました。

社会医療法人同仁会議
事長・斎藤和則先生から
開会のあいさつの後、十
阪民医連事務局長の釘宮
隆道さんに「今日の情勢
と共同組織用間の意義」
と題して講演してもらいました。

金井昌義総務局長は、「なぜ情勢学習を大切にするのか?」と問題提起され、「無関心は権力者、統治者への静かな支持で有る」、そして憲法を生かしてあらゆる権利の行使は私たちの義務である。すべての人々の共通の願いは「しあわせに生きること」。政権が社会保障制度を

は、地域住民の暮らしにどうなっているのか「見えていないものに向け、聞こえない声耳を傾ける」とが必ずあり、困難を抱える人々は「助けてほしい」とは言わない。「よりも自己責任を背負込んで一人ぼっちで生じこむ」として生活へ助け舟となるよなまちづくり運動を広げていきました」と、康友の会みはらの月への取り組みに期待をせられました。

が自目人に要い誰いきうけた健間寄流た。その後各分科会に参加された世話人さんからも報告を受けました。土井康文事務局長からは、「全国共同組織活動交流集会での学びをチカラに、月間目標に向け、このスタートダッシュ集会で弾みをつけよう。友の会と全職員が共同で、地域に足を出し、声や要望をつかみ、事業所の利用結果に繋げよう。同時に憲法を守り生かす運動と社会保障制度の充実に向け、署名活動にも取り組んでいきましょう」と、今年の拡大強化月間運動方針がのべられました。

8月24日・31日の両日、みみはらホールで「転倒予防アドバイザー養成講座」を開催しました。友の会の班会などで活躍してもらう人を養成しようと開催して、6回目になります。

気軽に受けられるようびかけ、17人の応募がありました。突然の転倒をきっかけに、転倒恐怖症に陥り、活動量が減少し、筋力がさらに低下するという悪循環に陥ります。どうならないよう、予防が大切と、講

第1課は「基礎知識と全管理、コーチング」などを学びました。ストレッチで体をほぐした後「開眼足立ち」「椅子立ち上がり」の実践をしました。

第2課は「動的バラン・柔軟・移動歩行能力テスト」でした。年代別、男別の評価表があり、自分がどのくらいなのかを知り、その後の改善方法を教わいました。

参加者からは「自分のバランスの悪さが良く分かった」「片足立ちの効果の大きさを教えてもらひつづりでした」「ストレッチ、転倒予防に有効なのがわ

チェックに取り入れます」等、感想が出されました。今回は8人の方が卒業されました。

転倒予防アドバイザー養成講座 開催

予防の大切さを痛感



受講の様子

聽診器

（中略）…武器ではありません
く、憲法9条こそが私たちを守ってくれます」と。（八田兄一）

争はダメ」とのメッセー
ジが込められてくると思
います▼12月8日は太平
洋戦争開戦の日。77年前
の1941年、見るもの
すべて戦時一色でした。
『新聞紙面で見る20世紀
の歩み』（毎日新聞社発
行）から、私も覚えてい
る標語を拾つてみると
<欲しがりません勝つま
では><撃ちてし止ま
ん>（日の丸弁当）など
など、もつとも戦争の始
まる3年ぐらじ前から既
に（バーマネントは止め
ましよう）（国防色）（贅
沢は敵だ）などがあります
した▼安倍首相は憲法9
条を変えて、戦争できる
国にしようとしています
が、これには7割の国民
が反対しています。NH
Kの調査では「戦争しな
い平和主義が定着した」
が73%（17年）、また
「9条改正する必要あり」
が25%に対して、「なし」
が57%と2倍以上。「朝日」
の調査で「最も改正すべきでない
項目」の1位は「戦争放
棄と自衛隊」の71%（17
年12月）▼吉永小百合さ
んは「武器を持った兵隊
でなければ、国際貢献で
きないのでしょうか。…
（中略）…武器ではな
く、憲法9条こそが私た
ちを守ってくれます」と。